

～宮大生のための交換留学～ アメリカ・エヴァーグリーン州立大学留学報告

教育文化学部・研究科 人間社会課程言語文化コース 4年（氏名高田紫）

○留学先：アメリカ合衆国・ワシントン州（エヴァグリーン大学）

○留学期間：2016年9月～2017年3月

○渡航時の学年： 3年次

○渡日前の手續について

・留学に至った経緯について：

中学生の頃にホームステイを経験したことがきっかけで、大学入学当初から長期留学を目標に掲げていた。英語力の向上はもちろんだが、さまざまな人と出会い、たくさんのことを経験して、自分の視野を広げることが一番の目的だった。

・大学での手續について：

TOEFL スコアの取得

・査証取得：

VISA 取得、残高証明

○留学体験記：

大学自体は森に囲まれた自然豊かな場所にあります。学生証を提示すればバスを無料で使うことが出来るので、日用品の買い物は気軽に行くことが出来ます。授業の形態は日本と全く異なり、学期に1つの授業を取るのが基本です。集中的にその分野について学習を深めることが出来ます。学生は留学生に対してとても協力的で親切です。また授業に対して非常に熱心で刺激を受けます。課題は毎回多く大変でしたが、授業外でコミュニケーションをとれる機会があればとにかく積極的に参加しました。そこでどんどん友達を作って、とにかく英語を使うことが大切だと感じます。アメリカにいたとしても実際に話さないと意味がありませんし、スピーキングはとにかく訓練だと思います。私は半年間の留学生活でしたが、多くの友達と毎日コミュニケーションをとることで自分が出国前に想像していたよりもスピーキング力を伸ばすことが出来ました。また、多くの人と出会いコミュニケーションをとることで、さまざまな考え方・価値観を知ることが出来ました。特にエヴァグリーン大学は非常に個性豊かな生徒が多いので、1人ひとりとの会話が新鮮で、視野がとても広がったように感じます。異文化を知ることが、自分の考え方、日本のことを見つめ直すきっかけにもなりました。留学生活は本当に毎日が充実しており、あっというまでした。自分の人生において非常に貴重で大きな経験が出来ました。費用に関しては、休暇中の旅行と友達との外食次第で大きく変わってくるので人それぞれですが、学校の近くにディスカウントスーパーや1ドルショップがあるので工夫次第で節約できると思います。レストランでの食事は日本よりも高く、10ドル以上は必ずかかりますが、食べることができない場合は箱に入れて持ち帰ることが出来ます。

○帰国後について

・派遣先で単位を取得しましたか？（した・しなかった）

・派遣先で取得した単位は宮崎大学で認定されましたか？（された・されなかった）

※これから申請される方は審査終了後、報告してください。）

～宮大生のための交換留学～

○今後、留学を希望する宮大生のみなさんへ

もし留学するか迷っている人がいれば、ぜひ行くことを強くお勧めします。長期留学は短期留学や旅行とは全く異なり、想像もできないような貴重な経験がたくさん出来、人として成長できると思います。また交換留学にするか、語学学校に私費で留学するか迷っている人がいれば、ぜひ交換留学をお勧めします。もちろん語学学校への留学は資格が取得できたり、世界各地の友達をつくる事が出来たりと、交換留学にはないメリットもあります。しかし現地の大学生の中に1人であるという機会は、交換留学以外では得られませんし、ネイティブスピーカーに囲まれて生活するという環境はとても貴重です。日本から現地に持っていくべきものとしては、文房具を挙げます。現地でももちろん手に入れることは出来ますが、日本よりも高価で品質も劣ります。

